



ハートフルステージ

「みなさんは私のような体験をしないでください。
そして、みなさんは、過去を学び、未来を考えてください。」
と語る被爆体験証言者の廣中正樹さん。

1945年8月6日…あの日からの80年間の記憶を、
今を生きる私たちへ伝えていただきます。
ともに未来(あした)をつくるために…



ひろなか
廣中

まさき
正樹 さん

公益財団法人 広島平和文化センター
被爆体験証言者

5歳のとき、爆心地から3.5キロ離れた今の広島市西区で被爆しました。
父親の一さんは、通勤途中の路面電車の中で被爆して大やけどを負い、
翌日亡くなりました。自分と同じつらい経験をする人が二度と出ないよう
願い、証言活動を行っておられます。

「父子のわかれ」

— 広島原爆5歳10ヶ月の体験・家族の記録 —

日時 2025年 **8月2日** (土)
13時30分～15時 (13時 開場)

場所 福山市立大学 小松安弘記念館 (講義室A・B)
(福山市東川口町一丁目1番33号～会場地図は裏面をご覧ください)

参加無料

手話・要約筆記あり

主催 福山市中部地域振興課
共催 手城学区人権学習推進協議会
手城交流館

問合せ先 福山市中部地域振興課
(932-7265)
福山市手城交流館
(931-4009)

小松安弘記念館 会場地図

